

東北大学大学院情報科学研究科

(1)	シンポジウム開催支援経費 学際的研究プロジェクト支援経費		実績報告書
タイトル	幸福の科学的基礎を探る		
(2) 主催者	岩崎祥一、出口光一郎、山本啓、福山敬		
期 日	2007年3月15日		
会 場	512		
出席者数（講師・パネリスト等を除く）		2 名	
講師・パネリスト 等の氏名・勤務先 等	岩崎 祥一 （東北大学・情報科学研究科） 出口 光一郎 （東北大学・情報科学研究科）		
(3) 目 的	主観的な幸福度を構成する心理学的要件及びそれを社会制度としてどのように保証するべきかを探る		
(4) 内 容	主観的な幸福感あるいは満足感は、通常、主観的評定により測定されるが、より客観的な測定（指標）を探ることにより、社会が物質的に豊かになっても人々の客観的幸福度が増加しないパラドックスの背景となる要因を探る。		
(5) 情報科学研究科 にとっての意義・貢献度	この研究プロジェクトは、科学・技術の進歩と人々の幸福感との関係を探ることで、社会全体としての幸福感の増大と安心・安全が深く関わっていることの理解を通じて、幸福の追求に対して個人と社会の間にあるある種の利害相反関係が解消されることを目指している。		

注 (1) 「シンポジウム開催支援経費」「学際的研究プロジェクト支援経費」より、該当する項目を記載してください。

(2) 当学術企画実施の代表者もしくは責任者及び協力者名を全員記載してください。

(3) 当学術企画を実施した目的を簡潔に記載してください。

(4) 実施された当学術企画の内容を簡潔に記載してください。

(5) 大学院情報科学研究科に対する当学術企画の意義や貢献度を簡潔に記載してください。